

マイコン炊飯ジャー保証書

持込修理

取扱説明書、本体表示などの注意書きに従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理いたします。製品と本書をご持参のうえ、お買い上げの販売店にお申しつけください。製品のある場所での出張修理や製品輸送の場合は、出張料や輸送料などの実費を申し受けます。

型名	NS-LC05		修理メモ
●お客様	●お名前	☎	
	●ご住所	〒	
●お買い上げ日	●販売店名・住所		
年月日			
保証期間			
お買い上げ日より			
本体1年	☎		

●印欄に記入のない場合は無効となりますから、必ずご確認ください。

- ご転居、ご贈答などで、お買い上げ販売店にお申しつけできない場合は、弊社のお客様ご相談窓口にお申しつけください。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - (イ) 使用上の誤り、および改造や不当な修理による故障および損傷。
 - (ロ) お買い上げ後の輸送・移動・落下などによる故障および損傷。
 - (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、および公害、塩害、ガス害(硫化ガスなど)、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障および損傷。
 - (ニ) 一般家庭用以外(たとえば業務用の長時間使用、車輛、船舶へのとう載)に使用された場合の故障および損傷。
 - (ホ) 本書のご提示がない場合。
 - (ヘ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合あるいは字句を書きかえられた場合。
 - (ト) 消耗部品の交換。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
- 本書は盗難・火災などの不可抗力以外で紛失された場合は、再発行いたしませんので大切に保存してください。

- お客様にご記入いただいた記載内容は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。
- この保証書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店または弊社のお客様ご相談窓口にお問い合わせください。

象印マホービン株式会社

〒530-8511 大阪市北区天満1丁目20番5号 ☎(06)6356-2391

愛情点検 長年ご使用のマイコン炊飯ジャーの点検を！



●**あらま
ごんな
せんか
はか**

- ご使用中、電源コード・差し込みプラグが異常に熱くなる
- 焦げくさいにおいがする
- 製品の一部に割れ、がたつき、ゆるみがある
- その他の異常や故障がある

●**ご使用中止**

こんな症状のときは、故障や事故の防止のため、必ず販売店に点検(有料)をご相談ください。

NS-LC型 ©(B)(A)



家庭用

マイコン炊飯ジャー ちょっと炊け

型 NS-LC05 型 0.54Lサイズ

取扱説明書・お料理ノート



- このたびは、お買い上げいただき、まことにありがとうございました。
- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになったあとは、大切に保存してください。

保証書つき

もくじ

お使いになるまえに

- 安全上のご注意……………2
- 各部のなまえと扱い方……………4
- 米のお話……………6
- おいしく炊いて・おいしく保温……………7

使い方

- ご飯の炊き方
 - 基本的な炊き方……………8
 - 無洗米の炊き方……………10
 - 炊き方メモ……………11
- タイマー予約炊飯……………12
- 標準の保温 高め保温……………14
- 時刻の合わせ方……………15
- 報知音の種類と切りかえ方……………15

お料理ノート

- 五目ご飯……………16
- 七草がゆ……………17

お手入れ

- お手入れ……………18
- 交換部品……………19

困ったときに

- 故障かなと思ったとき……………20
- こんな表示をしたとき……………22
- 仕様……………23
- アフターサービス……………23
- お客様ご相談窓口……………23
- 保証書……………裏表紙

NS-LC

安全上のご注意 必ずお守りください

- ここに表した注意事項は、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。
- いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

警告 取り扱いを誤った場合、死亡または重傷*1を負うことが、想定される内容を示します。

注意 取り扱いを誤った場合、傷害*2または物的損害*3の発生が、想定される内容を示します。

*1 重傷とは、失明、けが、やけど(高温・低温)、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。

*2 傷害とは、治療に入院・長期の通院を要さないけがややけど、感電などをさします。

注意 △記号は、警告・注意を促す内容があることを告げるものです。具体的な注意内容は図の中や近くに文章や絵で表します。

禁止 ⊘記号は、禁止の行為であることを告げるものです。具体的な禁止内容は図の中や近くに文章や絵で表します。

指示 ●記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。具体的な指示内容は図の中や近くに文章や絵で表します。

*3 物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。

警告

分解禁止 改造はしない。また、修理技術者以外の人は分解したり修理をしない
火災・感電・けがの原因になります。修理はお買い上げの販売店または弊社のお客様ご相談窓口にご相談ください。

水ぬれ禁止 水につけたり、水をかけたりしない
本体内部にも水を入れない
ショート・感電の恐れがあります。

ぬれ手禁止 ぬれた手で差込みプラグを抜き差ししない
感電やけがをすることがあります。

接触禁止 蒸気口に手を触れない
やけどをすることがあります。特に乳幼児にはさわらせないようにご注意ください。

禁止 子供だけで使わせたり幼児の手の届くところで使わない
やけど・感電・けがをすることがあります。

禁止 底の穴にピンや針金などの金属物など、異物を入れない
感電や異常動作してけがをすることがあります。

禁止 電源コードや差込みプラグが傷んでいたり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない
感電・ショート・発火の原因になります。



禁止 電源コードを傷つけない
無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、高温部に近づけたり、重いものをのせたり、挟み込んだり、加工したりすると電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

禁止 炊飯中は絶対に外ぶたを開けたり移動させない
やけどをすることがあります。

禁止 交流100V以外では使用しない
火災・感電の原因になります。

必ず実施 定格15A以上のコンセントを単独で使う
他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。

必ず実施 差込みプラグはコンセントの奥までしっかり差し込む
感電・ショート・発煙・発火の原因になります。

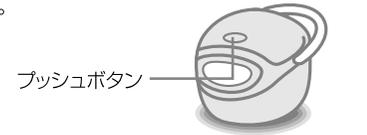
必ず実施 差込みプラグの刃(プラグの先端)および刃の根元にほこりが付着している場合は、よくふく
火災の原因になります。

注意

接触禁止 使用中や使用直後は、高温部に触れない
また外ぶたを開けるときの蒸気、ご飯をほぐすときには手がなべなどに当たらないように注意する
やけどの原因になります。



接触禁止 本体を持ち運ぶときは、プッシュボタンに触れない
外ぶたが開いて、けがややけどをすることがあります。



禁止 水のかかるところや、火気の近くでは使用しない
感電・漏電や変形の原因になります。

禁止 専用なべ以外は使用しない
なべが過熱したり、異常動作の原因になります。

禁止 壁や家具の近くで使わない
キッチン用収納棚などで使うときは、中に蒸気がこもらないようにする
蒸気または熱で壁や家具を傷め、変色、変形の原因になります。

禁止 不安定な場所や熱に弱い敷物の上では使用しない
火災の原因になります。

必ず実施 お手入れは冷えてから行う
高温部に触れ、やけどの恐れがあります。

プラグを抜く 使用時以外は、差込みプラグをコンセントから抜く
けがややけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。

必ず実施 差込みプラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の差込みプラグを持って引き抜く
感電やショートして発火することがあります。

必ず実施 電源コードを巻き取る時は差込みプラグを持って行う
差込みプラグが当たって、けがをすることがあります。

お願い

■本体(特に蒸気口)には、ふきんなどをかけない
本体や外ぶたの変形、変色の原因になります。

■本体庫内やなべに異物(ご飯粒や米粒など)がついたまま使用しない
うまく炊けない原因になります。

■なべに、キズのつくような器具を入れない
なべにキズがついたり、うまく炊けない原因になります。

■蒸しものなど炊飯・保温以外の用途に使用しない
蒸気口などが詰まる原因になります。

■他の電気機器に蒸気が当たる場所では使用しない
蒸気により、電気機器の火災・故障・変色・変形の原因になります。

各部のなまえと扱い方

本体

蒸気口キャップ

- 炊飯時に蒸気が出て高温になるので注意してください。

プッシュボタン

- 外ぶたを開けるときに押す

内ぶたセット止め具

- 内ぶたセットの取りはずし・取りつけのときに使う
- お手入れ後、内ぶたセットを必ず取りつけます。→ P18

内ぶたセット

- 内ぶたセットとっ手 (左右2カ所)
内ぶたセットを持ち運ぶときに使う

内ぶたセットパッキン

なべ

センターセンサー

加熱板

- 加熱板となべの間に保護紙を入れていますので、お使いになるまえに取り除いてください。

外ぶた

ハンドル

- 持ち運びのときに使う

差込みプラグ

電源コード

出し方

- 差込みプラグを持って引く(赤マーク以上引き出さない)

しまい方

- 差込みプラグを持って、2~3cm引いて戻すと自動的に巻き込む

ふたセンサー

蒸気口パッキン

蒸気口

しゃもじ受け

- 矢印部分(中央)を押しながらはします。

しゃもじ受け取り付け部 (左右2カ所)

操作部

- キーは確実に押してください。

- 報知音の変化や、「炊飯」キー、「とりけし」キー中央の(●、—)は、目の不自由な方に配慮したものです。

表示部

- (すべてを表していますが、お使いになる中でこのような表示はしません。)

- 「メニュー」キー
メニューを選ぶときに使う

「予約」キー

- 食べたい時刻に自動的に炊き上げるタイマー予約炊飯のときに使う → P12

「炊飯」キー

- 炊飯するときに使う

「保温選択」キー

- 「標準の保温」や「高め保温」を選ぶときに使う → P14

「とりけし」キー

- 操作設定の取り消しや作動中の機能を中止するときに使う

「時刻合わせ」キー

- 予約時刻や現在時刻を合わせるときに使う → P12、P15

付属品

しゃもじ



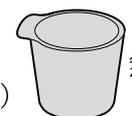
しゃもじ受け



計量カップ



白米用
(180mL)

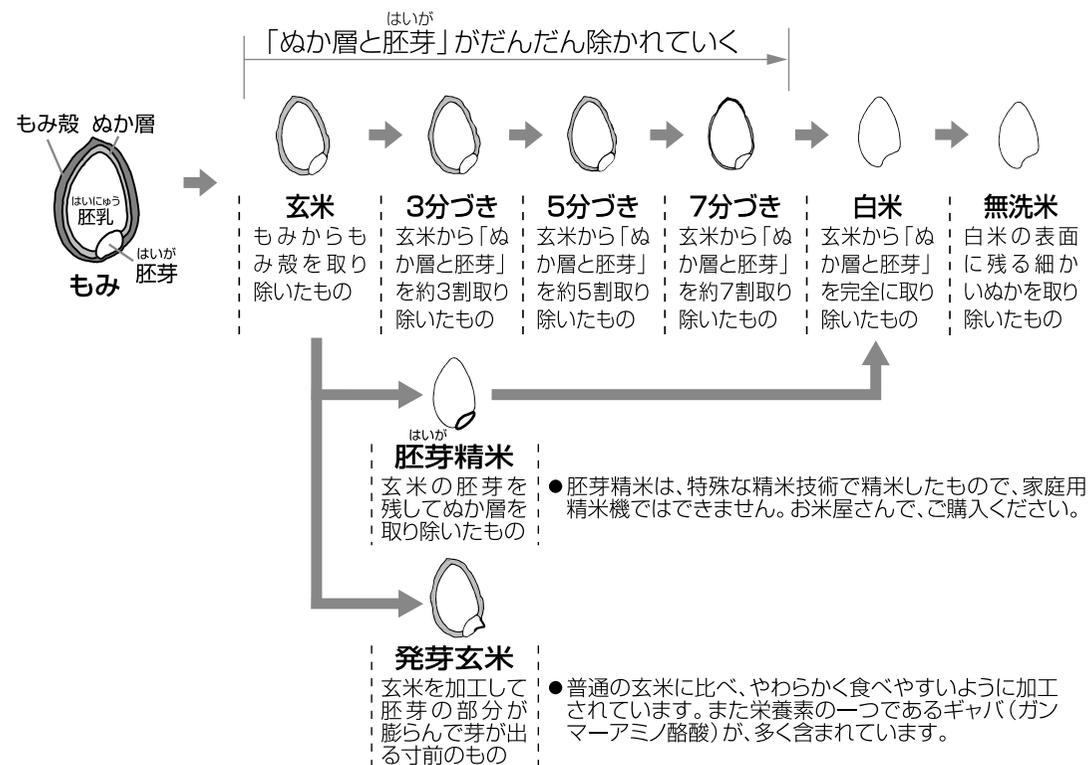


無洗米専用
(171mL)

米のお話

米の呼び名

●米は精米や加工のしかたにより呼び名が変わります。



おいしく炊いて・おいしく保温

おいしく炊く

米を正しく計る

必ず付属の計量カップすりきりで計ります。計量米びつや市販のカップ(200mL)では、差が出ます。

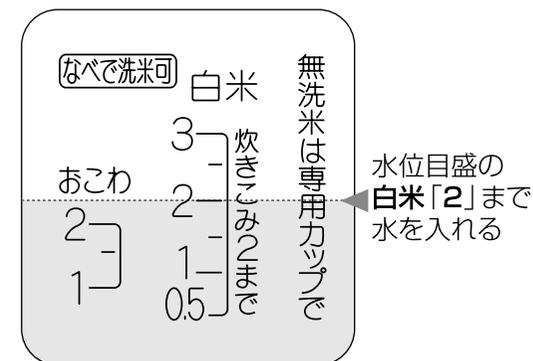
手早く洗う

1回目は、たっぷりの水で手早く洗って、水をすぐに捨てます。このあと、4~5回水をかえ、ぬか分をよく洗い流します。

正しく水加減をする

米の種類	水加減
軟質米	水位目盛どおり
胚芽精米	水位目盛より少なめ
新米	水位目盛より少し多め
古質米	水位目盛より少し多め

例：白米・無洗米とも2カップのとき



アルカリ度の強い水を使わない

黄変したり、べたついたご飯になります。

炊き上がったら、すぐにほぐす

余分な水分が逃げて、ふっくらおいしくなります。

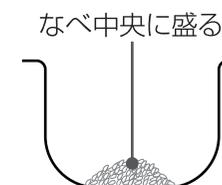
おいしく保温

なべの中でご飯を保存する場合は、必ず保温機能をお使いください。保温機能を使わずになべの中でご飯を保存するといやなにおいの原因になります。

ご飯の乾燥・いやなにおい・変色を防ぐためにこのような保温はしない

- ご飯のつぎたし
- 冷めたご飯からの保温
- 炊きこみ、おこわなどの具や調味料を加えて炊いたご飯
- コロッケ・みそ汁などご飯以外のもの
- 12時間以上
- しゃもじを入れたまま
- 差込みプラグを抜いた状態、または、保温を取り消した状態でなべの中にご飯を入れたままでの放置

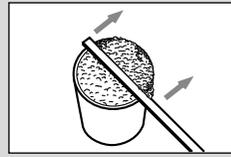
少量のご飯は、なべ中央に盛る



ご飯の炊き方

基本的な炊き方

1 付属の計量カップで米を計る
白米用の計量カップ(180mL) すりきり1杯ずつ



2 米を洗って、水加減をする

水平な所で、メニューに合ったなべの水位目盛に合わせる
→ P11「炊き方メモ」参照

米を平らにならす

- 水にひたさなくてもすぐに炊けます。ひたしておく、少しやわらかめに炊き上がります。



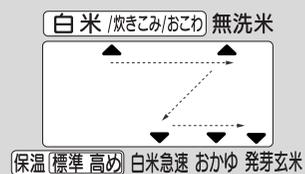
3 なべを本体に入れて外ぶたを閉め、差込みプラグを差し込む

なべ外側や本体庫内の水分や異物をふき取り、なべを本体に入れる
内ぶたセットは必ず取りつける

4 **メニュー** で、メニューを選ぶ

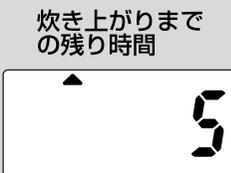
キーを押すごとに、「▲」を移動させてメニューを選ぶ

- キーを押し続けると、早送りができます。
- 「白米/炊きこみ/おこわ」「無洗米」「発芽玄米」は、次にメニューを選び炊飯するまで記憶されます。
- 白米急速：普通精白米を早く炊きたいときに選びます。少しかためになります。



5 **炊飯** を押す

炊飯ランプ **炊飯** が点灯し、炊飯開始のメロディー(ブザー)が鳴る
むらしになると、炊き上がりまでの残り時間を表示する



6 炊き上がりのメロディー(ブザー)が鳴り、保温に切りかわったらすぐにご飯をほぐす

- 炊き上がると自動的に保温に移り、保温選択ランプ **保温選択** と標準保温▼マーク **保温標準** が点灯し、1時間単位で保温経過時間を表示する(「おかゆ」・「発芽玄米」のメニューの場合は高め保温▼マークが点灯する)
- すぐにほぐして余分な水分を逃がし、ご飯のかたまり・べたつきをおさえる
- なべの中でご飯を保存する場合は、必ず保温機能をお使いください。保温機能を使わずになべの中でご飯を保存するといやなにおいの原因になります。
→ P7「おいしく保温」、P14「標準の保温」「高め保温」参照
 - 保温中に現在時刻を知りたいときは、「時刻合わせ」キーの ▲ または ▼ を押してください。もう一度「時刻合わせ」キーを押すと、保温経過時間に戻ります。戻さない場合は、次に炊飯しても保温経過時間を表示しません。切りかえは、保温中しかできません。
 - 保温を取り消して、再び保温にすると「Oh」の表示に戻ります。
 - 炊飯終了時の報知音は他の報知のしかたに切りかえることができます。
→ P15「報知音の種類と切りかえ方」参照

7 使用後は **とりけし** を押し、差込みプラグを抜く

炊き上がりまでの時間の目安

	時間
白米	約40~50分
炊きこみ	約40~50分
おこわ	約40~45分
無洗米	約40~55分
白米急速	約27~37分
おかゆ	約55分~1時間5分
発芽玄米	約45分~1時間

- 電圧100V・室温20℃・水温18℃の場合。
- 時間は炊飯をはじめから保温になるまでの時間です。また電圧・室温・季節・水加減などによりかわります。

お願いとご注意

- 炊き上がりが悪くなるため、炊飯中に外ぶたを開けないでください。
- 連続して炊くときは、本体や外ぶたを人肌程度に冷ましてください。熱いとうまく炊けません。
- 故障の原因になるため、空だきはしないでください。
- 炊飯の状態により、炊き上がったご飯の底面がうすく焦げることがあります。

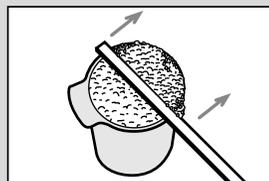
ご飯の炊き方 つづき

無洗米の炊き方

1

付属の計量カップで無洗米を計る

無洗米専用の計量カップ(171mL) すりきり1杯ずつ



2

無洗米のひと粒ひと粒が水になじむように2~3回 優しくかき混ぜてから、水加減をする

水平な所で、メニューに合ったなべの水位目盛に合わせる
→ P11「炊き方メモ」参照

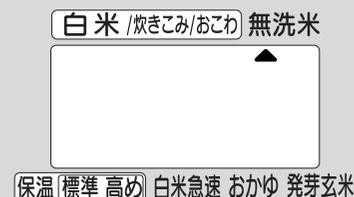
米を平らにならす



- 無洗米は、精米製法などにより米の表面にデンプン質が多く残っている場合があります。米のデンプン質で、水が白くにごっていると焦げ・ふきこぼれ・炊き上がりが悪くなる原因になります。白くにごるときは、1~2度水を入れかえてすすぎます。
- 調味料を加えて炊くときは、なべの底からよくかき混ぜます。
- 水にひたさなくてもすぐに炊けます。ひたしておくと、少しやわらかめに炊き上がります。

3

メニュー を押し、表示部の▲マークを「無洗米」に合わせる



4

炊飯 を押す

炊き方メモ



無洗米をお使いになる場合は

→ P10「無洗米の炊き方」参照。水位目盛は、普通精白米の場合と同じです。

- 米の計量は、付属の計量カップを用い、すりきりで計る
普通精白米、発芽玄米→「白米用」の計量カップで
無洗米→「無洗米専用」の計量カップで

炊きこみご飯	
米	2カップ以下で炊いてください。 超えた量で炊くとあふれたり、うまく炊けないことがあります。
水加減	白米 の水位目盛に合わせます。
メニュー	白米/炊きこみ/おこわ を選びます。 無洗米をお使いになる場合は 無洗米 を選びます。
具	具の量は、米の質量(重さ)の30~50%が適量です。多すぎるとうまく炊けないことがあります(米1カップは約150g)。 具は小さめに切り、米の上のせて米と混ぜずに炊飯してください。
調味料はだし汁や水などで薄めて米に加え、水加減したあと、なべの底からよく混ぜます。米に直接調味料を加えたり、なべの底からよく混ぜない場合、焦げがきつくなったり、うまく炊けない原因になります。	

麦混ぜご飯	
水加減	白米 の水位目盛より少し多めに合わせます。
メニュー	白米/炊きこみ/おこわ を選びます。 無洗米をお使いになる場合は 無洗米 を選びます。
押し麦を混ぜる割合は炊飯量の20%までにしてください。 多いと、炊けない場合があります。 例：1カップのときは、米0.8カップ、押し麦0.2カップ	

おかゆ	
米	分づき米・玄米では炊けません。
水加減	おかゆ の水位目盛に合わせます。
メニュー	おかゆ を選びます。 無洗米の場合でも おかゆ を選びます。
具	具の量は米の質量(重さ)の30~50%が適量です。小さめに切り、米の上のせて米と混ぜずに炊飯してください。 煮えにくい具は、やや少なめにしてください。 また、青菜類はあらかじめゆでるなどし、必ずおかゆが炊き上がってから加えてください。

おこわ	
米	洗ってざるにあげ、30分以上水切りして使用します。
水加減	おこわ の水位目盛に合わせます。 ●もち米のみの場合 おこわ の水位目盛どおり ●もち米とうるち米を混ぜた場合 おこわ の水位目盛より少し多め
メニュー	白米/炊きこみ/おこわ を選びます。 無洗米をお使いになる場合は 無洗米 を選びます。
具	水加減をしたあと、米の上に具をのせます。
●赤飯を炊く場合 あずきはゆでて、あずきと煮汁に分け、常温に冷ましたものをお使いください。 煮汁は、水加減の際に水の代わりに加えてください。	

発芽玄米 (市販の発芽玄米を使用する場合)	
米	発芽玄米だけ、または発芽玄米と普通精白米を混ぜ合わせて炊きます。
水加減	発芽玄米 の水位目盛に合わせます。
メニュー	発芽玄米 を選びます。
発芽玄米の種類によっては、ふきこぼれたり、うまく炊けない場合があります。 発芽玄米のタイマー予約炊飯や30分以上のつけおきはしないでください。発芽玄米は水分を吸収しやすいため、うまく炊けない場合があります。 発芽玄米機を使用して作った発芽玄米をお使いになる場合の炊き方は、発芽玄米機を販売しているメーカーに直接問い合わせてください。	

白米急速	
水加減	白米 の水位目盛に合わせます。
メニュー	白米急速 を選びます。
普通精白米を早く炊きたいときに選びます。少しかためになります。	

タイマー予約炊飯

●食べたい時刻に自動的にご飯を炊き上げます。2つの予約時刻を「予約1」と「予約2」で記憶します。

例：7:30 に炊き上げたいとき

●タイマー予約のまえに、現在時刻が合っているか確認してください。→ P15

1 予約を押して、「予約1」を選ぶ

「予約1」に設定されている「6:00」が表示され、時刻表示・炊飯ランプが点滅する
●もう一度押すと「予約2」の「18:00」が表示されます。



2 メニューで、炊きたいメニューを選ぶ

●「白米急速」・「発芽玄米」のタイマー予約炊飯はできません。

3 ▲または▼で、炊き上げたい時刻に合わせる

▲キー：10分単位で進む
▼キー：10分単位で戻る
●押し続けると10分単位で早送りができます。



4 炊飯を押す

炊飯ランプが消灯し、炊き上げたい時刻「7:30」と予約ランプが点灯
メロディー（ブザー）が鳴る
●「炊飯」キーを押さないと、タイマー予約は完了しません。



お知らせ

- タイマー予約炊飯を取り消すときは、「とりけし」キーを押してください。
- 予約中に現在時刻を知りたいときは、「時刻合わせ」キーの▲または▼を押してください。
- 「炊きこみ」・「おこわ」のタイマー予約炊飯はしないでください。具が腐敗したり、調味料が沈殿してうまく炊けないことがあります。

記憶された時刻で炊く

●予約した時刻は、「予約1」と「予約2」に記憶されています。前回と同じ時刻で予約するときは、時刻合わせの必要はありません。

例：「予約1」に7:30、「予約2」に18:30が記憶されていたとき

1 予約を押して、「予約1」または「予約2」を選ぶ

「予約1」に設定した「7:30」が表示され、時刻表示・炊飯ランプが点滅する
●もう一度押すと「予約2」に設定した「18:30」が表示されます。

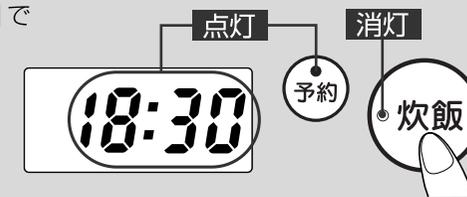


2 メニューで、炊きたいメニューを選ぶ

3 炊飯を押す

例：「予約2」の「18:30」で予約を完了したとき

●予約できました。



タイマー予約炊飯のおすすめ時間

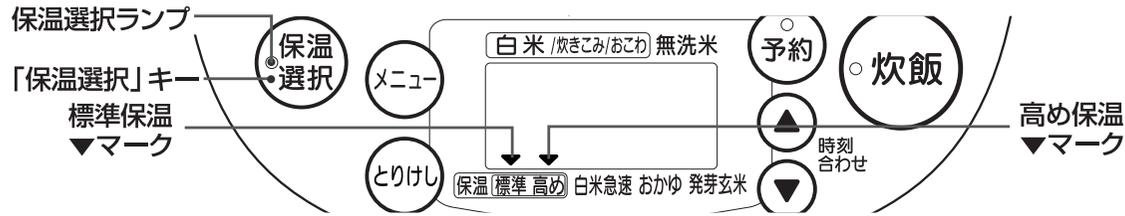
メニュー	時間
白米	55分～13時間まで
無洗米	55分～13時間まで
おかゆ	1時間5分～13時間まで

お知らせ

- タイマー予約炊飯のときは、少しやわらかめに炊き上がります。
- タイマー予約炊飯のときは、炊き上がりまでの残り時間を表示しません。
- おすすめ時間未満で設定すると、ブザーが鳴り、すぐに炊飯をはじめます。
- 夏場など室温が高いときは、米のひたしすぎによる腐敗を防ぐため、なるべく13時間以内（無洗米は8時間以内）で設定してください。

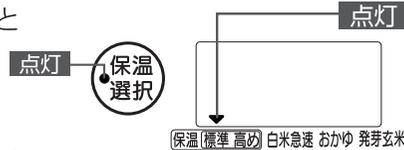
標準の保温 高め保温

「保温選択」キーを押すと「標準の保温」や「高め保温」を選べます。



標準の保温

炊き上がると自動的に「標準の保温」に移り、保温選択ランプと標準保温▼マークが点灯する



次の場合「標準の保温」は選べません。

「標準の保温」を選択するとブザーが鳴り、自動的に「高め保温」になります。

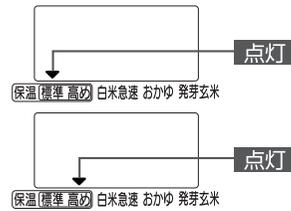
- 「おかゆ」・「発芽玄米」のメニュー
- 保温開始から12時間経過したあと
- 「標準の保温」で、2時間経過したあと
- なべの温度が低いとき
- 炊き上がりから14時間経過すると「高め保温」に自動的に切りかわります。
- 「標準の保温」中に外ぶたの開閉をひんぱんに行わないでください。ご飯の温度が下がりすぎ、いやなおい原因になります。

高め保温

少し高めの温度(約70℃)で保温することにより、ご飯のおいしさをおさえる効果があります。

1 標準保温▼マークの点灯を確認する

2 「保温選択」を押す 高め保温▼マークが点灯する



「高め保温」から「標準の保温」に戻るときは…

「保温選択」を押す 「標準の保温」に戻り、標準保温▼マークが点灯する

- 「標準の保温」が選べない場合は「保温選択」キーを押しても変更できません。

- 「標準の保温」と「高め保温」は、一度選んで保温すると次に選び直して保温するまで記憶されます。自動的に「高め保温」に移った場合は、記憶されません。
- 保温中に現在時刻を知りたいときは、「時刻合わせ」キーの ▲ または ▼ を押してください。もう一度「時刻合わせ」キーを押すと、保温経過時間に戻ります。戻さない場合は、次に炊飯しても保温経過時間を表示しません。切りかえは、保温中しかできません。
- なべの中でご飯を保存する場合は、必ず保温機能をお使いください。→ P7「おいしく保温」参照
- 「炊きこみ」・「おこわ」は炊き上がり後「標準の保温」に移りますが、保温する場合は「高め保温」に変更してください。(いやなおいの原因をおさえます。)

時刻の合わせ方 報知音の種類と切りかえ方

時刻の合わせ方

時計は24時間表示です。室温などにより多少誤差を生じることがあります。

時刻がずれているときは、次の手順で合わせてください。

- 時刻がずれていると、予約した時間に炊き上がりません。
- 炊飯・標準の保温・高め保温・タイマー予約炊飯中は、時刻合わせできません。

例：現在時刻が15:01で、表示が14:58のとき

1 なべを入れ、差込みプラグを差し込む

2 「時刻合わせ」キーの ▲ を押し、表示を現在時刻に合わせる

時刻表示が点滅する



- ▲ キー：1分単位で進む ● 押し続けると10分単位で早送りができます。
- ▼ キー：1分単位で戻る

3 点滅が点灯にかわると時刻合わせ完了

現在時刻に合わせたあと、3秒たつと点滅が点灯にかわる



報知音の種類と切りかえ方

● この製品にはお知らせメロディー機能がついています。炊飯開始、タイマー予約操作完了、炊飯終了をメロディー音で報知する機能です。

報知音を次の中から選ぶことができます。

報知の種類とタイミング

報知の種類と用途	メロディー報知	ブザー報知	サイレント報知
鳴るタイミング	この製品の標準の報知音。ご購入時は、この設定になっています。	メロディー報知をブザー音に変えたいときに。	炊飯終了時の報知音を消したいときに。
炊飯を開始するとき	きらきら星		「ピッ」
タイマー予約操作が完了したとき	きらきら星		「ピッ」
炊飯が終了したとき	アマリリス	「ピー」×5回	鳴りません

切りかえ方法

1 なべを入れ、差込みプラグを差し込む

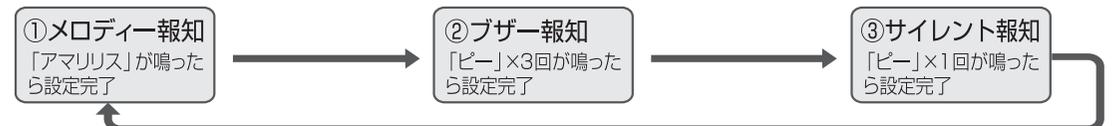
2 「予約」を3秒以上押す

3 切りかえたい報知の設定完了音が鳴ったら切りかえ完了

- 炊飯中・保温中は切りかえることができません。
- 操作がうまくできないときは再度1からやり直してください。

報知の切りかわりと設定完了音

● 報知は「予約」キーを3秒以上押すごとに①→②→③と切りかわります。



- 一度切りかえると切りかえた報知音は差込みプラグを抜いても記憶されます。

お料理ノート

お料理ノートに記載している計量単位

- 米の計量は付属の計量カップで行ってください。
- 大さじ1= 15mL ●小さじ1= 5mL

普通精白米、発芽玄米→「白米用」の計量カップで(1カップ=180mL)
無洗米→「無洗米専用」の計量カップで(1カップ=171mL)

五目ご飯

メニュー：普通精白米の場合 **白米/炊きこみ/おこわ** を選びます。
無洗米の場合 **無洗米** を選びます。



材料(2~3人分)

米 2カップ
鶏肉(またはしらす干し) 30g
油あげ 1/3枚
にんじん 20g
こんにゃく 20g
ごぼう 20g
干しいたけ 2枚

A { 薄口しょうゆ、みりん 各大さじ1
塩 小さじ1/3
だしの素 小さじ1/3
干しいたけのもどし汁 適宜
絹さや(ゆでる)またはみつば 適宜

作り方

- 1cm角に切った鶏肉と、一度熱湯に通して(油抜き)小さめのたんざくに切った油あげをAに5分間つけておきます。
- にんじんは小さめのたんざくに切ります。こんにゃくはたんざくに切り、熱湯に通してざるにあげておきます。ごぼうはさがきにし、水にさらしてアクを抜き、ざるにあげておきます。干しいたけは水でもどして石づきを取り、細切りにします。
- 干しいたけのもどし汁に1のつけ汁を加え、全体をよく混ぜておきます。
- 米は洗って3を加え、**白米**の水位目盛2まで水をたし、**なべの底からよく混ぜます。**
- 1と2の具を4の米の上に平らにのせます。
- メニュー** キーを押して普通精白米は **白米/炊きこみ/おこわ**、無洗米は **無洗米** を選び、続いて **炊飯** キーを押します。
- 保温になれば、混ぜてほぐします。
- 器に盛り、絹さややみつばを飾ります。

七草がゆ

メニュー：**おかゆ** を選びます。



材料(2~3人分)

米 0.5カップ
青菜類(あれば春の七草※、なければ他の野菜類) 35g
塩 少々

作り方

- 青菜類は洗って熱湯でゆで、水にとって冷まし、水けを絞って小口切りにしておきます。
 - 米は洗い、**おかゆ**の水位目盛0.5まで水を入れます。
 - メニュー** キーを押して **おかゆ** を選び、続いて **炊飯** キーを押します。
 - 保温になればふたを開け、1と塩を加えて軽く混ぜます。または、器に盛り、1を上のにのせます。
- おかゆを炊く場合は、無洗米をお使いになる場合も必ず「おかゆ」メニューを選んでください。他のメニューを選ぶとふきこぼれの原因になります。
 - 「七草がゆ」などの青菜を入れるおかゆの場合、青菜はあらかじめゆでておき、おかゆが炊き上がってから加えてください。最初から加えると、青菜が変色したり、蒸気口が詰まるなどし、うまく炊けない原因になります。

※春の七草：

セリ、ナズナ、ゴギョウ、ハコベラ、ホトケノザ、スズナ(カブ)、スズシロ(ダイコン)の7種

お手入れ

- 必ず差込みプラグを抜き、本体・なべが冷えてから行ってください。
- シンナー・ベンジン・みがき粉・たわし類（ナイロン・金属製など）・漂白剤などを使わないでください。

外側のお手入れ

外側

せっけん液を含ませたあと、固くしぼったふきんでふく

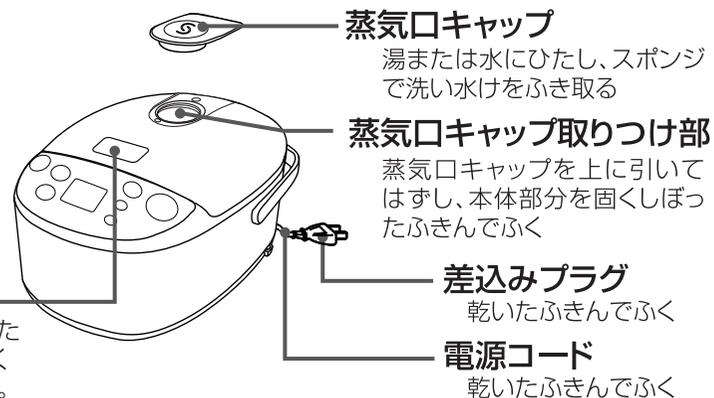
操作部は乾いたふきんでふく

- 化学ぞうきんを使うときは、強くふいたり長い時間触れさせないでください。

プッシュボタン

プッシュボタンの周囲に生米などが入ったときは竹くしやつまようじで必ず取り除く

- 外ぶたが開かなくなることがあります。

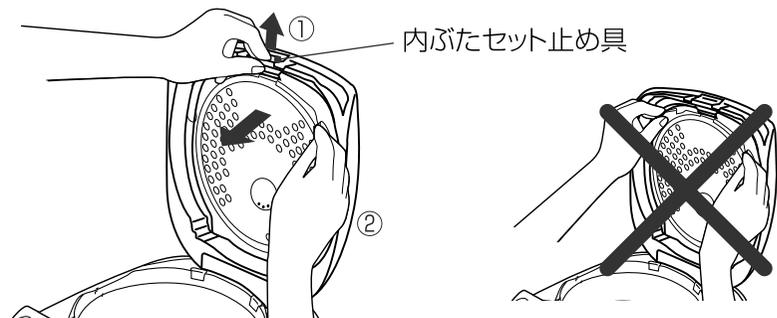


内ぶたセットのはずし方・つけ方

はずし方

内ぶたセット止め具を押し上げて①、内ぶたセットとっ手を手前に引く②

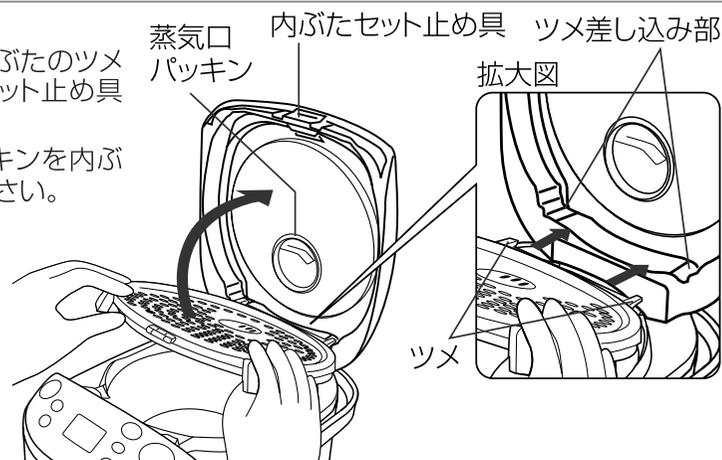
- 内ぶたセット止め具を押し上げずに内ぶたセットとっ手を引く引張らないでください。（内ぶたセットまたは外ぶたの故障の原因になります。）



つけ方

内ぶたセットのツメ(2カ所)を外ぶたのツメ差し込み部に合わせて内ぶたセット止め具がカチッと音がするまで押し込む

- 取りつけるときは蒸気口パッキンを内ぶたセットで引っかけないでください。



お手入れ 交換部品

内側のお手入れ

内ぶたセット

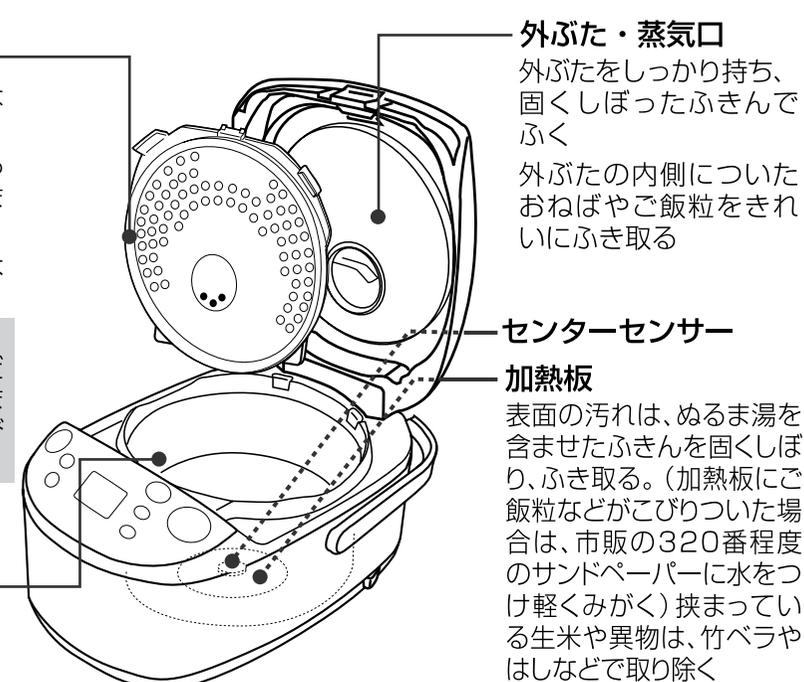
内ぶたセットパッキン

内ぶたセットごと、湯または水にひたしスポンジで洗う
ご飯粒などの異物が詰まっているときは、竹くしやつまようじで取り除く

- 内ぶたセットパッキンは取りはずせません。
- 内ぶたセットはご使用後、必ずお手入れをしてください。汚れが残ったまま放置すると、変色やさびの原因になります。

本体の内側(庫内)

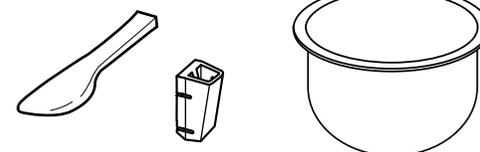
水けをよくしぼった布で、ふき取る



しゃもじ・しゃもじ受け・なべのお手入れ

スポンジなどのやわらかいもので洗う

汚れが気になる場合は中性洗剤(食器用洗剤)を使って洗う



お願い

なべのフッ素皮膜は傷がつくと、はがれる原因になりますので、ていねいな取り扱いをお願いします。
フッ素皮膜を傷めないために次のことをお守りください。

- スプーンや茶わんなどを入れて洗わない
- みがき粉やたわしなどで洗わない
- 酢は使わない
- 調味料を使ったときは早めにお手入れする

お知らせ

なべのフッ素皮膜は使用により消耗します。

- 色むらができたり、はがれることがありますが、性能や衛生上の支障や、人体への影響(害)はありません。
- フッ素皮膜のはがれが気になるときや、なべが変形したときは購入できます。

交換部品

- 損傷した場合は、新しい部品と交換(有償)してください。
- 交換の際には製品の型名および部品名をご確認のうえ、お買い上げの販売店でお求めください。

部品名	部品番号
内ぶたセット	C98
なべ	B285
しゃもじ	SHAKN
しゃもじ受け	61-6864
白米用計量カップ	61-5784
無洗米専用計量カップ	61-7824

故障かなと思ったとき

●修理のお問い合わせまえに、一度お調べください。

症状	●お調べいただくこと
ご飯が、かたい やわらかい	<ul style="list-style-type: none"> ●傾いた場所で水加減をすると、水量が多くなったり、少なくなったりして、ご飯のかたさがかわります。 ●銘柄、産地、保存期間（新米・古米）などにより、ご飯のかたさがかわります。 ●室温・水温などにより、ご飯のかたさがかわります。 ●タイマー予約炊飯をすると、ご飯がやわらかくなることがあります。 ●白米急速炊飯をすると、ご飯がかためになります。 ●なべが変形していませんか？
ご飯が、ひどく焦げる	<ul style="list-style-type: none"> ●加熱板・センターセンサー・なべの外側にご飯粒や米粒などの異物がついているためです。 ●洗米が不十分で、ぬかが残っていませんか？ ●なべが変形していませんか？
炊飯中にふきこぼれる	<ul style="list-style-type: none"> ●おかゆを炊くときにおかゆ以外のメニューで炊いていませんか？ ●蒸気口キャップをつけ忘れていませんか？ ●洗米が不十分で、ぬかが残っていませんか？ ●なべが変形していませんか？
炊飯できない キー操作できない	<ul style="list-style-type: none"> ●差し込みプラグをコンセントに差し込みましたか？ ●表示部に「E01」、「E02」など表示していませんか？ → P22「こんな表示をしたとき」参照 ●保温選択ランプが点灯していませんか？ → 「とりけし」キーを押してから再度「炊飯」キーを押してください。
炊飯・保温中に 「カチッ」「カチッ」と音がする	<ul style="list-style-type: none"> ●マイコンが働いて火力調節をしている音です。
外ふたと本体の間から 蒸気がもれる	<ul style="list-style-type: none"> ●内ふたセットが変形していたり、内ふたセットパッキンが切れていないかを調べてください。 ●内ふたセットパッキンが汚れていませんか？ → 汚れている場合はお手入れをしてください。

症状	●お調べいただくこと
保温中、ご飯がにおう 変色する 乾燥する ひどくつゆがつく	<ul style="list-style-type: none"> ●12時間以上の「高め保温」をしていませんか？ ●しゃもじを入れたまま保温していませんか？ ●冷めたご飯をあたため直していませんか？ ●炊き上がったご飯をよくほぐしましたか？ → 炊き上がったご飯をよくほぐしてください。 ●洗米が不十分で、ぬかが残っていませんか？ ●米や水の種類により、炊き上がり後のご飯が黄色くみえることがあります。 ●炊きこみご飯を炊いたあとは、においが残ることがあります。 → 念入りになべを洗ってください。 ●なべの中でご飯を保存する場合に、保温機能を使わずにそのまま放置していませんか。保温機能を使わずにそのまま放置するといやなにおいの原因になります。 → P7「おいしく保温」参照
標準の保温が できない	<ul style="list-style-type: none"> ●「標準の保温」を受けつけないメニューを選んでいませんか？ → P14「標準の保温」「高め保温」参照 ●保温経過時間が12時間経過していませんか？ → 保温経過時間が12時間経過すると「標準の保温」を受けつけません。 ●冷めたご飯を保温していませんか？ → なべの温度が低いと「標準の保温」を受けつけません。
保温経過時間表示 しない	<ul style="list-style-type: none"> ●現在時刻を表示していませんか？ → 「時刻合わせ」キーを押して表示を切りかえてください。 P14「お知らせ」参照
予約をすると すぐに炊飯がはじまる	<ul style="list-style-type: none"> ●現在時刻は合っていますか？ → 時計は24時間表示です。もう一度、調べ直してください。 ●タイマー予約炊飯のおすすめ時間未滿に設定した場合は、すぐに炊飯がはじまります。
予約時刻に炊けない	<ul style="list-style-type: none"> ●現在時刻は合っていますか？ → 時計は24時間表示です。もう一度、調べ直してください。
予約できない	<ul style="list-style-type: none"> ●予約操作の最後に「炊飯」キーを押しましたか？ → 「炊飯」キーを押さないと、タイマー予約は完了しません。 ●「7:00」が点滅していませんか？ → 時刻合わせをしないと予約を受けつけません。 P15「時刻の合わせ方」参照
その他 停電が 起こったら	<ul style="list-style-type: none"> ●ご飯を炊きながら、電気ポットで湯を沸かししたり、電子レンジをお使いになると定格電流を超えてブレーカーが下りることがあります。 → 炊飯ジャーは単独のコンセントでお使いください。ブレーカーを復帰させたとき、停電時間が10分未滿なら継続して炊きはじまります。

こんな表示をしたとき

表示	●お調べいただくこと
E01	●故障です。→ お買い上げの販売店または弊社のお客様ご相談窓口までご連絡ください。
E02	●なべの入れ忘れです。→ コンセントを差し直してなべを確実に入れてください。 ●上記以外の場合は故障です。→ お買い上げの販売店または弊社のお客様ご相談窓口までご連絡ください。
H01 H02	●ふたセンサーまたはセンサーが高温になっています。→ 「とりけし」キーを押し、外ふたを開け約15分間冷ましてください。(やけどにご注意ください。)
表示が消えた 7:00 を点滅する	●内蔵のリチウム電池が切れています。 差込みプラグを抜くと表示や記憶(現在時刻・メニュー・保温状態)は消えますが、差込みプラグを差し込み、時刻を合わせ直すと通常どおり使えます。 取りかえられる場合は、お買い上げの販売店または弊社のお客様ご相談窓口にご依頼ください。有償で電池をお取りかえいたします。
表示がおかしくなる	●差込みプラグをいったん抜いて、もう一度差し込んでください。→ 「7:00」が点滅しますので、時刻を合わせ直してください。

エラー表示

仕様

型名		NS-LC05
炊飯量(約)1.1内房ラジ数	白米・白米急速	0.09~0.54 [0.5~3]
	炊きこみ	0.09~0.36 [0.5~2]
	おこわ	0.18~0.36 [1~2]
	無洗米	0.09~0.51 [0.5~3]
	おかゆ	0.09~0.18 [0.5~1]
発芽玄米	0.09~0.36 [0.5~2]	
定格	交流 100V 450W 50/60Hz	
炊飯方式	直接加熱方式	
電源コードの長さ	1.0m(コードリールつき)	
外形寸法(約cm)	幅23×奥行30×高さ19	
質量	約2.6kg	
最大炊飯容量	0.54L	
区分名	E	
蒸発水量	13.1g	
年間消費電力量	41.4kwh/年	
一回当たりの炊飯時消費電力量	104wh	
一時間当たりの保温時消費電力量	10.3wh	
一時間当たりのタイマー予約時消費電力量	0.52wh	
一時間当たりの待機時消費電力量	0.45wh	

- 特定地域(高い山・厳寒地)においては、所定の性能が確保できないことがあります。こうした場所での使用はなるべくおさげください。
- 日本国内交流100V専用(定格100V以外の電源では使用できません。)

アフターサービス

1. 保証書の内容のご確認と保存のお願い

必ず「販売店印およびお買い上げ日」をご確認のうえ、お買い上げの販売店から受け取り、内容をよくお読みのうえ、大切に保存してください。

2. 保証期間は、お買い上げ日より1年間

3. 修理をお申しつけされるとき

《保証期間中》

製品に保証書を添えて、お買い上げの販売店にご持参ください。保証書の記載内容に基づき修理いたします。

《保証期間を経過しているとき》

修理すれば使用できる製品は、ご要望により有料修理いたします。

4. 補修用性能部品※の保有期間は、製造打ち切り後6年間

※性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

5. 修理料金の仕組み

修理料金は、技術料、部品代、出張料などで構成されています。

「技術料」は、診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

「部品代」は、修理に使用した部品および補助材料代です。

「出張料」は、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

■お客様ご自身での修理、分解や改造は絶対に行わないでください。

お客様ご相談窓口

修理・お取り扱い・消耗品や部品ご購入などのご相談は、まずお買い上げの販売店にお問い合わせください。

ご転居やご贈答などでお困りの場合、弊社の窓口「お客様ご相談センター」にお問い合わせください。

所在地、電話番号などは変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

ホームページのご案内

消耗品・部品のご購入専用ページ
<http://www.zojirushi-fresco.com/>

お客様ご相談センター

0570-011874

ナビダイヤル 市内通話料金でご利用いただけます

受付時間 9:00~17:00 月曜日~金曜日(祝日、弊社休業日を除く)

●携帯電話・PHSでのお問い合わせ Tel (06)6356-2451

●ファクシミリでのお問い合わせ Fax (06)6356-6143

製品の「型名・お問い合わせ内容」と、お客様の「お名前・ご住所・電話番号・Fax番号」をご記入のうえ、お問い合わせください。